

る り こ う
寺だより 「**瑠璃光**」

正御影供 · 第 3 号 平成 19 年 2 月 8 日
発行責任者 倉松俊弘・護持会総務広報担当 阿部泰治

真言宗 智山派

医王山 阿弥陀院 **薬王寺**

TEL : 0289-65-5315 FAX : 0289-64-5339

URL : <http://www.yakuohji.or.jp>

ご挨拶

薬王寺 円明院

住職 倉松俊弘

平成十九年元朝大護摩供法要にて、皆様の家内安全、身体健全、世界平和等、諸々の願いを御本尊薬師瑠璃光如来様に御祈願申し上げます。この護摩祈禱は、宗祖弘法大師が日本に伝えられたもので、炎は仏の智慧を表し、檀木（護摩木）これは煩惱を意味し、すべてを焼き清め、炉の中に種々の供物を捧げ、心身共に清浄となり御本尊様に祈願する厳肅な秘法です。

霊験あらたかな炎をもって皆様の願い事を確実に御本尊様にお伝えしました。御本尊様もしっかりとその願いをお受けされたと確信をしています。しかし、これで良かった、願いがかなうと安心してはいけません。そんな世の中甘くはありませんよ。大事なことはその願いを常に心に持つこと。そして毎日精進をすることが大切なのです。その姿を見て必ずや仏様が願いをかなえて下さる事でしょう。

今年も多くの方が来寺され、仏様の御利益を頂き一年の幸せを願って頂きました。来年もご参拝頂き、また今年来られなかった方も是非この護摩法要に参集され、ご祈願されることをお待ちしております。

合掌

法要のご案内 3 ~ 9 月

3月15日(木)

しょうみえく
正御影供法要・春季彼岸会、六地藏開眼法要

午前10時30分～法話 午前11時～法要 本堂にて**正御影供**に併せ、**春彼岸法要**を厳修します。宗祖・弘法大師への報恩感謝、各家先祖代々霊と有縁無縁の諸霊に祈ります。法要に先立ち、「宗祖弘法大師から学ぼう 第3回」の法話を予定しております。

六地藏開眼法要も併せ厳修いたします。千載一遇の機会、皆様お誘い合わせの上、ご来寺ご焼香ください。



弘法大師のお姿を掲げ、本堂に大勢の僧侶の読経が響きます



毎年この日には「宗祖弘法大師から学ぼう」と題した住職の法話があります。第1回は「弘法大師の生涯」、第2回は大師の著書から「名言・名句」についての法話でした。

「歴史上の人物・弘法大師(空海)」ではない、仏教を求めた「生きた弘法大師」の話を聞いてみませんか？

2月

15日(木) **涅槃会**

3月

15日(木) **正御影供・春季彼岸会** 午前11時

18日～24日

春季彼岸会

4月

8日(日) **花まつり・仏生会** 午前6時

7月

31日(火) **薬王寺 寺子屋** 下記詳細案内

8月

9日(木) **初盆 仏供養会** 午前11時

13日～16日

盂蘭盆会

13日(月)

迎え盆法要 午前10時、

16日(木)

送り盆法要 午後2時、6時

9月

20日～26日 **秋季彼岸会**

22日(土) **大施餓鬼会** 午前11時

菩提寺の行事に参加しましょう

「**薬王寺 寺子屋**」の申し込みについて

日時 7月31日(火) 午前9時から午後4時15分まで

内容 勤行、作務、法話、写仏に写経、座禅修行
肝心の「夏休みの宿題」も！

対象 小学生 費用 無料

申込 住職までどうぞ

よくあるご質問 「 ご法事のお供物について 」

ご法事の申し込みの際に施主の方より「何を準備すればいいですか？」との質問をお受けすることが多く、当寺では、下の表の様にご案内をいたしております。そして、お供物、それぞれに意味があることご存知でしたか？

生	花	一	対
線	香	5束もしくは1箱	
ろう	そく	50号・3号各2本	
野菜・果物		各3種類程度	
打菓子		最中・饅頭など	

「**生花**」は、私たちの心を豊かなものしてくれます。こちらに向いているのは、お供えしたものを仏様が返して下さっている慈悲の心のあらわれです。「**線香**」は、古来より香を身につけたり、室内に用い人に接するのが礼儀とされ、香を仏前に供えて崇拝の意をあらわすものとなりました。香りはどこまでも広がり場を清めてくれます。「**ろうそく**」は、ご本尊・ご先祖のまわりを明るく照らします。智慧の灯ともいわれ、私たちを正しい方向に導いてくれます。「**野菜・果物**」は、「精進供」として季節の新鮮な野菜と果物を、それぞれに3種類程度お供えします。「**打菓子**」は、最中や饅頭など、故人が生前に好んだ甘い物を用意するといいでしょう。野菜・果物、打菓子は、「**でなくては駄目**」ということはありません。ご本尊さまと、故人にお供えする気持ちでご用意いただき、前日に寺までお持ちください。七七日忌(四十九日)には、「四十九日供養餅 49個」をお供えいただいています。施主様のお心がご本尊様と故人に届くようご供養いたします。また、**お墓所の「生花、線香、ろうそく」**は別途ご準備ください。

除夜の鐘・元朝大護摩修行 画像報告

平成18年 除夜の鐘



灯火で境内を荘厳し、新年を迎えました。多くの方にご来寺いただき、ありがとうございました。

平成19年 元朝大護摩修行



午前0時・午前11時と2回、「元朝大護摩修行」が奉修。ご本尊様とご先祖様に新年のご挨拶と、祈念をしました。

一口法話 おかげさまで 第3回

もうすぐ春彼岸だね。是非御家族で特にお子様、お孫様と一緒に墓参りをして下さい。そしてご先祖様のお話をして下さい。

「ねえ、お父さん。仏教ってなあに？」と聞かれたらなんて答えますか？「それはね、お釈迦様の教えだよ。人として生きる大切な教えなんだよ。」正解です。でもこれだけでは少し不十分かな。

仏教とは？ 1. お釈迦様の教え 2. 仏様になるための教え 3. 仏様をまねて生きる教え なんです。

1. に関してはそのままですね。2. の意味は、私たちは仏様になるのです。成仏する、と言うでしょう。でも仏様になるのは大変なんです。(次回、どのようにして仏になるのかをお話し致しますね。)ですから、3. の仏様をまねて生きるのです。こんな時は仏様ならどうするのか？ どうしたのかな？ と考え、物まねをします。これならなんとか出来そうですね。仏とは、悟り(物事の真理)を開かれた人です。自分の欲を捨て、相手を思いやる心を持つことです。友達を大切にすることです。こんな話しが出来たらいいですね。

お墓参りは心を清らかにしてくれますね。仏様であるご先祖様に感謝。そして今ある自分は仏様のおかげ。

おかげさまで。 合掌